

日本聖公会京都教区

対策室だより

第13号

2011年7月8日

発行人 東日本大震災対策室室長 司祭 藤原 健久

Tel 075-431-7204 Fax 075-441-4238 E-mail nskk-kyoto@kvp.biglobe.ne.jp

〒602-8011 京都市上京区烏丸通下立売上る 京都教区教務所

献金振込先 郵便振替口座 : 01090-9-8162 口座名 : 日本聖公会京都教区教務所

ゆうちょ銀行以外からの振込の場合 ゆうちょ銀行109(イチゼロキュウ)店 当座預金 008162

振替用紙で送金される場合は、通信欄に「東日本大震災」と明記してください

京阪神3教区 東日本大震災救援協働 第1期プロジェクト終了感謝

2011年7月1日

京都教区主教 ステパノ 高地 敬

大阪教区主教 サムエル 大西 修

神戸教区主教 アンデレ 中村 豊

関係者各位

主イエス・キリストの恵みと平和が皆さまのうえに豊かにありますように。

東日本大震災被災者を救援するため、京阪神聖公会3教区が協働して設立した日立ボランティアセンターは、当初の予定通り、その活動を6月30日(木)をもって終了し、拠点を、いわき市小名浜聖テモテ教会に移すことになりました。

東日本大震災被災者救援活動実施にあたり、3教区主教は、日立聖アンデレ教会牧師館が最適な場所であると定め、厚かましくも、使用をお願いいたしましたところ、北関東教区広田勝一主教はじめ、日立聖アンデレ教会牧師斎藤英樹司祭、信徒の皆さまが、施設開放を快諾してくださいました。そればかりではなく、日立聖アンデレ教会及び水戸聖ステパノ教会の信徒の方々は、ご自身が被災者であるにもかかわらず、センター運営に必要な物品まで提供してくださいました。

開設以来今日まで、130名以上のボランティアがセンターに駆けつけて、寝食を共にし、いわき及び日立地域での救援活動をおこないました。ボランティアの多くは、被災者の苦しみ、悲しみを分かち合い、心の交流を通して多くのものを学ぶことができました。

日立ボランティアセンターは、6月30日(木)午前10時半の感謝式(聖餐式)をもって閉鎖いたしました。今日までの関係者各位の祈りと、献金、奉仕に深く感謝いたします。

引き続き、聖テモテ・ボランティアセンターの活動にたいして、関係者各位のご支援、ご協力を宜しくお願いし、京阪神3教区、東日本大震災救援協働第1期プロジェクト終了をご報告申し上げます。